

2011/8 ~2012/7 事業報告

□ 20周年記念シンポジウム(2011/8/27)

“東日本大震災後の日本人と日本企業の役割と責任”

基調講演:「CSRの新しいステーション」後藤 敏彦(当会 代表理事)

ハネリスト

倉阪 秀史(千葉大学 法経学部教授)

寺中 誠(東京経済大学 客員教授)

後藤 敏彦(当会 代表幹事)

コメンテーター 水谷 潤太郎(当会 理事)

コーディネーター 稲永 弘(当会 理事)

■ 第226回(2011/9/18)

水谷 潤太郎 土木学会フェロー・上級土木技術者(環境&流域・都市)

「資源・土地制約下,今後構築すべきエネルギー等インフラ・システム」

■ 第227回(2011/10/16)

村田 光平 元スイス大使 地球システム倫理学会常任理事

「新しい文明の創造-倫理と連帯に基づき環境と未来の世代の利益を尊重する文明」

■ 第228回(2011/11/15)

寺中 誠 東京経済大学 客員教授

「今、人権とは何か」

■ 第229回(2011/12/19)

三村 信男 茨城大学教授:茨城大学地球変動適応科学研究機関長

「温暖化への適応策について」

■ 第230回(2012/1/21) 赤羽 真紀子 GSR Asia 日本代表

「アジアのGSR」

■ 第231回(2012/2/19)

二村 聡 ニムラ・シェネティック・ソリューションズ社長

「生物多様性をめぐる実情とABS(遺伝子資源へのアクセスと利益配分)」

■ 第232回(2012/3/11)

高村 ゆかり 名古屋大学教授

「COP17(ターハン会議)の合意の評価と これからの日本の温暖化対策」

■ 第 233 回 (2012/4/15)

江守 正多 国立環境研究所

「地球温暖化の将来予測とその信頼性」

■ 第 234 回 (2012/5/20)

李 秀澈 (李 秀澈 (り すうちよる))

「韓国の環境政策とグリーンビジネス」

■ 第 235 回 (2012/6/17)

李 研焱 (LI AN AN) 駒沢大学文学部助教授

「中国の環境戦略とNPO/NGO」

■ 第 236 回 (2012/7/22)

吉川成美 早稲田大学 早稲田環境学研究所 研究員・講師

「中国は持続可能な社会か?-食と農をめぐる人々の生活から」

▲EARG NEWS (環境監査研究会報) を発行しました。

2011 年秋号 発行 2011 年 11 月 1 日

2012 年春号 発行 2012 年 3 月 1 日

▲ 事務局だより を毎月発行しました。